

## 第 21 回「上尾道路（江川地区）環境保全対策検討会議」

### の議事概要について

1. 開催日時 令和 2 年 2 月 1 8 日(火) 1 7 : 0 0 ~ 1 9 : 1 0
2. 開催場所 上尾市文化センター 1 0 1 集会室
3. 議事概要
  - 1) 事業者説明要旨
    - ①規約の改定
      - ・検討会議の公開について
    - ②トラスト 17 号地の誤除草について
    - ③【議事 4】湿地保全エリアの管理について
    - ④【議事 1】前回・前々回の議事概要について
    - ⑤【議事 2】道路開通後のモニタリングとりまとめ（中間）について
      - ・委員の意見を踏まえ追加報告
    - ⑥【議事 3】今後の保全の進め方について
    - ⑦その他

## 2) 意見・助言の概要

① 規約の改定			
規約の改定 (検討会議の公開について)	<ul style="list-style-type: none"> <li>この会議は原則非公開ということになっているが、時代の流れとともに会議はなるべく公開していくという方向があるので、希少動植物の保護の観点を守っていただくことを前提に公開するように規約の改定を求めたい。(委員)</li> </ul>		
	<table border="1"> <tr> <td>事務局</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>公開を前提にした資料として今回作っていない。今回欠席の委員もおられるので、欠席の委員の了解も得て、次回以降に公開という形をとらせていただければと考えている。(大宮国道)</li> </ul> </td> </tr> </table>	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開を前提にした資料として今回作っていない。今回欠席の委員もおられるので、欠席の委員の了解も得て、次回以降に公開という形をとらせていただければと考えている。(大宮国道)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開を前提にした資料として今回作っていない。今回欠席の委員もおられるので、欠席の委員の了解も得て、次回以降に公開という形をとらせていただければと考えている。(大宮国道)</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>確かに貴重種があるが、そういう部分を外すのは難しいことではない。今回の資料については持っていかないでくださいというようにすればいいわけだから、いいのではないか。(議長)</li> <li>特に御異論がなければ、公開するように規約を改めて、入室いただければと思う。(議長)</li> </ul>		
	<table border="1"> <tr> <td>事務局</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>改める規約に関しては、事務局のほうで直させていただきます。(大宮国道)</li> </ul> </td> </tr> </table>	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>改める規約に関しては、事務局のほうで直させていただきます。(大宮国道)</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>改める規約に関しては、事務局のほうで直させていただきます。(大宮国道)</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>任せます。(議長)</li> <li>傍聴の方は、貴重な植物に関する情報がありますので、資料はお持ち帰りにならないようにお願いします。(議長)</li> </ul>			

② トラスト 17 号地の誤除草について		
トラスト 17 号地の誤除草について	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回会議の要望を受け、一次下請、二次下請の協力会社について資料を追加した。</li> <li>・ 発生要因について、作業員が境界にあるロープに気づかなかったこと、元請さんから協力会社へ周辺環境の重要性が伝えられなかったことが要因ということで受けている。</li> <li>・ 再発防止対策として、当該地区除草作業は、大宮国道の職員の立ち会いのもと実施する、除草前には周辺の住民の方に説明を行う、下請にも大宮国道から周辺環境の重要性について説明を行う。</li> <li>・ 官民境界の杭やロープを新しいものへの更新、除草作業時期などについて、会議の中で皆さんに御議論いただき、御助言をいただきたい。 (大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一番の責任は大宮国道にあると前回言ったはず。発注者の責任について何も書いてないが、責任を感じていないのか。(委員)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 責任を感じており、再発防止としてしっかりと大宮国道の人間が現地で立ち会いながら作業をやっていくということで考えている。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 責任逃れ。責任を感じていれば、大宮国道として説明不足とか、そういう言葉が入ってくる。何で入っていないのか。(委員)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受注者に対して、しっかりと説明していると考えている。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月に出された文書にはそのことが書かれているので、これはその後の細かいことについての御説明ですので、基本的には大宮国道に責任があるのは間違いないわけですから、よろしいのではないかと。(議長)</li> </ul>	

<p>トラスト 17 号地の誤除草について</p>	<p>・環境のことについては元請・下請とかしなないで、直接発注していただきたいとお願いしていたが触れていない。除草作業時期、方法などへの助言について、専門家だけでなく、検討会議のことをぜひ入れていただきたい。(委員)</p>	
	事務局	<p>・発注については、受注者、下請も含めて、大宮国道がしっかりとやっていくので、ここだけの発注というのは現在のところ考えていない。専門家の助言については、今日の検討会議でも助言をいたければと思います、資料を用意している。(大宮国道)</p>
	<p>・いつも前もって資料はいただいていると思うが、今回はいただけなかったなので、前もっていただきたいと思う。(委員)</p> <p>・次回から事前にきちんと着くようにしていただきたいと思う。(議長)</p>	
	事務局	<p>・次回以降しっかりと調整させていただきたいと思います。(大宮国道)</p>

③ 湿地保全エリアの管理について		
議事 4 (湿地保全エリアの管理について)	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿地保全エリアの除草管理に関して、防犯的観点及び敷地管理、外来種対策、春の芽吹き促進を目的に3回実施している。</li> <li>・除草方法については、肩掛け式の草刈機、ハンドガイド式の除草機、手作業により行っている。</li> <li>・令和2年度の計画に当たり、オオヨシキリ、カヤネズミの繁殖期に配慮した状態で草刈りを並行していかなければいけないと考えている。これに関して、後ほど専門家としての御意見をいただきたい。</li> <li>・国有地の適正管理、第三者の誤侵入防止、誤除草防止の観点から、湿地保全エリアの明示を強化していきたい。看板にどのような言葉を書いたら良いかなど御助言いただきたい。 (大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な観点としてカエルが抜けている。産卵期がアカガエルが2月から3月、シュレーゲルアオガエルが4月から6月なので、重機が入ると全滅してしまうので配慮すべきだと思う。また、ヘビの集団越冬地にもなっていて、重機はよくないのではないかと思っている。(委員)</li> <li>・動物等の調査や、誤除草したというのは相当攪乱したのだけど、その後の調査はどうなっているのか。どういうことを調査しながら管理をされているのか。(議長)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カエル、ヘビの越冬地ということで、除草の仕方を工夫していきたい。肩掛け式であればよいか。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低、肩掛け式でお願いしたい。(委員)</li> </ul>

<p>議事 4</p> <p>(湿地保全エリアの管理について)</p>	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>カエルについては生息を確認している。トラスト地の地面を荒らしてしまったところの植生に関して、コドラート調査をして変遷を見ていきたいと考えている。これは管理者様と御相談の上、御了解の上、入りたいと考えている。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>湿地の生き物としての代表はカエルとヘビですから、しっかり調べていただくことが大事だろうと思う。ヘビに一番いい場所だと思う。(議長)</li> <li>小さなヘビが冬の作業に行ったらいっぱいいて、非常に珍しい生き物の姿が見られたとみんな喜んでいて。あのあたりは関東地方で一番種の多様性に富んでいる湿地なので、扱いについては十分気をつけていただくとありがたい。(委員)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>除草時期についてはいかがでしょうか。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>私たち自然保護団体としては、草刈りというのは外来種以外は10月から2月までと決めている。気候変動によって生き物の生態も変わっているので、その辺はよく相談して進めていったらいいと思う。(委員)</li> <li>やるときに相談していただければ簡単な話で、調査をついでにやっただけでいい。(議長)</li> <li>5月はカエルの産卵が残っているかもしれませんから、ハンドガイド式は使わないでいいです。(議長)</li> <li>オオヨシキリが5月に繁殖が始まると思う。前は6月ぐらいだったのですが、気候変動でいろいろな生き物の繁殖期が変わってきている。(委員)</li> </ul>

<p>議事 4</p> <p>(湿地保全エリアの管理について)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一番心配しているのは、早春の植物は、5月になったらヨシが伸びてきて、その間で仮眠している時期だが、6月に刈られて、それ以来余り伸びていないので、カンカン照りの中で植物などがどのような影響を受けたか心配している。4月にどのような影響を受けているかを見ないとわからない。(委員)</li> <li>• その管理がこの生態系を維持してきたと考えるならば、それを踏襲していただくのがいい。長いこと同じような管理をしながらこれが維持されてきたということを考えて、ヒアリングするなりして、いつがいいのだと聞いていただくとわかるのではないか。(議長)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• わかりました。管理者のご意見を聞かせていただきたい。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 看板については「環境を守っています」でいいと思います。(議長)</li> </ul>	

④ 前回・前々回の議事概要について		
議事 1  (前回・前々回の議事概要について)	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 19 回の議事概要について、委員から中身を修正したいというお話をいただいたので反映した。</li> <li>・第 20 回の議事概要について、盗掘防止等の観点から一部の発言を非公開としている。 (大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盗掘防止の観点から非公開にしたというのは、よくわからない。そのまま載せても全然盗掘防止には関係ないので、ここはちゃんと残したほうがよいと思う。(委員)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「県の条例指定種」という形で載せさせていただく。(大宮国道)</li> <li>・今まで議事概要を公開するときは「委員」として、皆さんの名前は伏せて公開していた。次回以降、公開という形になっておりますので、委員の方々の発言という形で載せさせていただければと考えている。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりました。よろしいですね。(議長)</li> </ul> <p>(意見なし)</p>	



⑤ 道路開通後のモニタリングとりまとめ（中間）について		
<p>議事 2</p> <p>（道路開通後のモニタリングとりまとめ（中間）について）</p>	<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回ご意見をいただき補足した。</li> <li>・ トラスト地の植物と自然環境下で生育している植物は同じような集計をしてしまうとおかしくなるのではないかという御意見があり、良好な管理が行われているトラスト地は自然環境下の生育状況とは異なるため、集計から控除した。</li> <li>・ 希少植物の生育状況は、45 種のうち 38 種が自然環境下で生育していることが今回確認された。</li> <li>・ サワトラノオ自生地に関しては、自生地の湿地環境が変わらず維持されているため、おおむね個体数を維持している。</li> <li>・ 移植した植物のうち、生育が確認されなくなった 4 種に関しては、スゲが繁茂しており、除草等を実施しなければ、他種との競合によって衰退していくだろうと思われる。</li> <li>・ サワトラノオの生育実験の結果、増殖実験においては湿潤な斜面下段、かつ湧水に涵養される試験地の成績が良好であった。日照実験においては、橋梁模型下の日照条件、日陰の部分で成績がよかった。全般的に新しい種子から発芽して生育する新出株が見られた。</li> <li>・ 日照条件が変化するところに関しては、橋梁直近ではヨシ、カサスゲの生育が不良であり、ハンゲショウ、オニナルコスゲの生育が良好であった。</li> </ul> <p style="text-align: center;">（大宮国道）</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サクラソウトラスト地を抜いたというのはわかるが、17 号地については 28、29、30 年と植生があったわけですから、別途データとして残していただきたい。写真ですが、全部いま生えているようにとられる。（委員）</li> </ul>

<p>議事2</p> <p>(道路開通後のモニタリングと りまとめ(中間) について)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラスト地は、表の端にデータを載せておいてくれると、比較したり、いろいろなことを考えるのによい。(議長)</li> <li>・写真というのはいつ撮ったかがすごく大事で、日付を入れると記録になる。(議長)</li> <li>・ついでに、現状がどうなっているかというのも加えていただきたい。(委員)</li> <li>・写真を撮った時点の状況に加え、その後どうなったかというのも、なるべく丁寧に書いておいたほうがよい。(議長)</li> <li>・文章だけで、実際にどのように変わっていったのかが全然わからなくなってしまった。前回のほうがわかりやすかった。(委員)</li> <li>・なるべく数字は入れておいた方がわかる。(議長)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ資料の中に、データは全て載っていますので、この数字を使って追記させていただく。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増殖実験において、湿潤な斜面下段、かつ湧水に涵養される試験地の成績が良好であったとあるが、裏づけとしてどこが何株ですというのがないと、よくわからない。高茎草本と混生しない環境において、当初植栽株は5年を経過したころより消失したというのも、1年目、2年目、3年目、4年目、5年目とどういうふうに消失したのかがわかるようにしていただきたい。(委員)</li> <li>・ちゃんとデータをとっているのだから、もうちょっとデータを入れて書いたほうが、説得力があると思う。(議長)</li> </ul>	

⑥ 今後の保全の進め方について		
議事3  (今後の保全の進め方について)	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江川左岸の道路排水浄化施設の構造が決まり、今後現地で施工していくが、凹凸を設けながら多彩な環境をつくっていかねばならないと意見をいただいている。これに関して、方法や工夫があれば御助言をいただきたい。(大宮国道)</li> <li>・皆さんに現地に来ていただいて御指導をいただきたいのでお願いします。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・もうちょっと形がどうなるか見えたほうがいいので、具体の設計ができた段階で、現場で見せていただくほうがいいのではないかと思います。(議長)</li> <li>・全部直線がかいてあるが、湿地の植物が生えるような感じに凹凸があつたりしたほうがいい。いかにも自然の湿地だなと見えるようにやりましょう。(議長)</li> <li>・予算は幾らぐらいの予定か。(委員)</li> </ul>
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ設計中ですので正確ではないが、数千万ぐらいはかかると思う。(大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・湿地保全計画の中では、サワトラノオ等の希少植物の保全という形で保全・増殖に取り組み、影響を受けない範囲に新たに生育地を創出するとなっている。また、影響を受ける希少植物については、影響を受けない範囲に移植するという形になっている。これを実行していく中で、エリア分けをして、それぞれの種ごとに好む環境を保全ゾーンにつくって移植していく必要があると考えており、こういう方向性で湿地保全計画を考えているということの確認です。</li> </ul>

<p>議事3</p> <p>(今後の保全の 進め方について)</p>	<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江川左岸に関して、再生ゾーンは今の状況ですとちょっと地下水が低く、湿地状況になっていないと思われる。そのまま移植したのでは環境が異なってしまうため、移植先の湿地保全エリアの改造が必要だと考えている。</li> <li>・江川左岸に関しては、移植先は保全エリア内に同様の環境で、同じ種が生えているところがあるので、こういったところに移植を考えている。</li> <li>・湿地保全計画の短期で取り組んでいくという事項の中で、希少植物の移植適地を選定して段階的に移植を進める、浄化施設の整備・運用を進める、浄化施設の水質モニタリング・評価を行って湿地への還元先や還元時期の検討を行うといったものを順次進めていければと考えている。 (大宮国道)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・移植のことが出ているが、桶川側のものを上尾に持ってきているものについてはどのようなになるのか。(委員)</li> <li>・サワトラノオの効果的な移植方法が確立されていないということは明らかで、サワトラノオ自生地の移植についての同意は、私たちとしてはできない。もうちょっと今後研究していくべきだと思う。むしろ、桶川市の保全エリアの公有地化を進めていったほうが良いと、私たちは前から言っていますが、ここでさらに強調させていただきたい。(委員)</li> <li>・サワトラノオに関しては、いきなり移植というような乱暴なことはできない。移植実験の5年間は様子を見る。そういうことをしないと乱暴な話になってしまうと思っているので、そういう意味の実験として一つ提案をしたい。(委員)</li> <li>・桶川のものを上尾側に移植しているので、桶川に返すべきである。さらに、皆さんが了解されるような形でサワトラノオの、実験というか、試験というか、納得できる方策をみんなで考えて、それからサワトラノオ自生地に手をつけるべきだと私たちは思っている。(委員)</li> </ul>

<p>議事3</p> <p>(今後の保全の 進め方について)</p>	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>この会議の中でしっかりと確認をいただきながら進めていきたい。これは保全計画の中でこの様な概念でやっていければということです。どのぐらいの株数をどうするかというのは、実験結果なども含め委員の方々に確認をとりながら進めさせていただければと思っており、これで決まりというわけではない。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の会議でサワトラノオの増殖のところで今年度の調査について、後で出しますとおっしゃったと思うが、どうなっているのか。(委員)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>時期がくれば、取りまとめた段階で出します。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回提出するということでもいいのではないか。移植というのはその種がないところに持っていくわけですから、ない場所には、ないなりの理由があつてないということを忘れないでほしい。少しずつ持って行って様子を見ようとか、丁寧にしないと行かないので、圏央道で移植をしているのは30年ぐらいやっているが、なかなか定着しない。もともといない場所なので、かなり時間をかけてやらなければならないなと思います。(議長)</li> <li>イメージとしてふわっと出ただけで、根拠がわからない。なぜここなのかというのが。もう少し理論的に、科学的にやっていただきたい。(委員)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的な根拠も含めて、移植する前に皆さんに確認をとってやっていきたいと考えている。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>初め1株きた。基本的に彼らが勝手に増えていった。無理にどうしようといったってうまくいかないのが難しい植物の特徴だと思う。(委員)</li> </ul>	

<p>議事3</p> <p>(今後の保全の進め方について)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化施設ですが、1～3年程度で整備・運用を進めると上尾側の浄化施設のほうは入っているが、桶川のところについても速やかに設計と取り組みをしていただきたい。湿地保全計画に基づいて速やかに告示していただきたい。上尾に移植したものについても、イメージよりも具体的なところで提示していただきたい。(委員)</li> <li>・桶川側の浄化施設は、今回は資料がないのか。(議長)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全計画に残っているものなので、そこで進めるべきだと御意見をいただいておりますので、それに向けて調整をさせていただけると御理解いただきたい。(大宮国道)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつごろまでに出るのか。(委員)</li> </ul>	
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上尾側の浄化施設については、今日確認いただければ、明日から用地の立ち会いをやっていきたい。桶川のほうの保全エリアについても用地買収を進めるため、調整をさせていただきながら用地調査に入らせていただきたいと思いますと考えており、桶川側の話と上尾側の話、2点確認いただきたい。(大宮国道)</li> </ul>

⑦ その他

その他

- ・17号地の柵について、私たちはろくな柵もつくっていないが、あえてそうしている部分がある。自分たちの地域にこうしたものができていて、それを皆さんに見ていただいて、「ああ、これはいいね。」と思っただけのようにということが私たちの活動の主たる目的。もし柵をつくってくださるのであれば、意見交換をさせていただいて、地元の方々に喜んでいただけるような境をつくっていただけるとありがたいと思う。(委員)
- ・頼りない棒きれが立ててあるだけがいい。立派な杭を打つと人工的な感じがします。草刈りの時にロープを巻いて終わったら撤去するやり方でいい。人工的な空間にしないのはすごく大事なので、ぜひ管理者とご相談いただきたい。(議長)

事務局

- ・今後は現地でいろいろ勉強させていただきながら、それに基づいて作業等をやらせていただきたい。杭についてもしっかり意見を聞いて、その形で設置していきたいと思うので、ぜひ現地の指導をよろしくお願いします。(大宮国道)

- ・河川事業では環境も必要ととらえている。これからの道路事業は、「湿地再生」という考え方も必要なのですよとアピールしていく場もそろそろ必要になってきているのではないかと思う。(委員)
- ・江川の洪水対策の会議もあるが自然云々というのは全然出ない。洪水の話ばかりです。私も同じ考えです。(委員)